

政令番号159 cis-1,2-ジクロロエチレン

各都道府県での届出事業所からの「排出・移動先別の排出量・移動量」（平成29年度）

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県 コード	都道府県名	排出量(kg/年)				移動量(kg/年)			排出量・ 移動量 合計
		大気への 排出	水域への 排出	土壌への 排出・ 所内埋立	排出量 合計	下水道への 移動量	廃棄物 搬出	移動量 合計	
1	北海道		2.6E+2		260.0				260.0
2	青森県		2.2E+1		22.4				22.4
3	岩手県		2.9E+1		29.1				29.1
4	宮城県		1.1E+2	1.0E-1	108.6				108.6
5	秋田県		5.4E+1		54.1				54.1
6	山形県		3.1E+0		3.1				3.1
7	福島県		2.9E+2		290.7		7.1E+2	710.0	1,000.7
8	茨城県		1.7E+2		168.0				168.0
9	栃木県		5.0E+0		5.0				5.0
10	群馬県		4.0E+1		39.9				39.9
11	埼玉県		3.3E+2		325.8				325.8
12	千葉県	1.4E+2	1.7E+1		156.5				156.5
13	東京都		3.0E-1		0.3				0.3
14	神奈川県		3.3E+1		33.1				33.1
15	新潟県		9.5E+1		94.6				94.6
16	富山県		5.7E+0		5.7				5.7
17	石川県		8.3E+2		829.4				829.4
18	福井県		9.2E+1		92.1				92.1
19	山梨県								
20	長野県		9.0E+0		9.0				9.0
21	岐阜県		1.8E+2		184.5				184.5
22	静岡県		2.0E+2		200.6				200.6
23	愛知県		4.9E+2		487.1				487.1
24	三重県		5.7E+0		5.7				5.7
25	滋賀県		2.3E+1		23.0				23.0
26	京都府		2.1E+2		208.0				208.0
27	大阪府		9.0E-1		0.9				0.9
28	兵庫県		2.3E+2		229.9				229.9
29	奈良県		1.8E+0		1.8				1.8
30	和歌山県		5.3E+1		53.3				53.3
31	鳥取県		4.9E+1		49.2				49.2
32	島根県		1.2E+1		11.6				11.6
33	岡山県		1.2E+0		1.2				1.2
34	広島県		3.1E+0		3.1				3.1
35	山口県	4.5E+0	3.3E+0		7.8				7.8
36	徳島県		3.2E+1		31.6				31.6
37	香川県		2.0E-1		0.2				0.2
38	愛媛県		7.5E+1		75.3				75.3
39	高知県		8.5E+1		84.8				84.8
40	福岡県		1.3E+2		130.4				130.4
41	佐賀県		3.9E+1		39.0				39.0
42	長崎県		9.5E+0		9.5				9.5
43	熊本県		1.6E+2		159.0				159.0
44	大分県		7.5E+1		74.5				74.5
45	宮崎県		5.8E+1		58.4		2.6E+5	260,000.0	260,058.4
46	鹿児島県		3.0E+1		29.7				29.7
47	沖縄県		2.3E+0		2.3				2.3
全 国		1.4E+2	4.5E+3	1.0E-1	4,689.8		2.6E+5	260,710.0	265,399.8

注1) 農薬は使用先別使用量として別表にも示している。